

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	ナガタ マサテル 永田 雅輝 <平成25年4月>		博士(農学)		宮崎国際大学 学長 <平成25年4月>

別記様式第3号(その2の1)

教 員 の 氏 名 等												
(教育学部児童教育学科)												
調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
①	専	教授(学部長)	フクダ ノブヒロ 福田 亙博 <平成26年4月>		農学博士		食の科学 子どもと食育 子どもの食と栄養 卒業論文	3前 3後 1後 4通	2 2 2 4	1 1 1 1	宮崎国際大学 学部設置準備室 室長 (平成25年4月)	5日
②	専	教授	ヒダカ ヒデユキ 日高 英幸 <平成27年4月>		医学博士		生命と科学 情報処理Ⅱ 子どもの保健Ⅰ 子どもの保健Ⅱ 教育の方法と技術 保育実習指導Ⅰ 卒業論文	1後 2前 3通 3後 2後 2後 4通	2 1 4 1 2 2 4	1 1 1 1 1 1 1	宮崎学園短期大学 保育科 教授 (平成5年4月)	5日
	兼任	講師	ヒダカ ヒデユキ 日高 英幸 <平成26年4月>		医学博士		生命と科学	1後	2	1		
③	専	教授	スガ クニオ 菅 邦男 <平成26年4月>		教育学修士		忍ヶ丘教養Ⅰ※ 忍ヶ丘教養Ⅱ※ 文学 国語(書写を含む。) 国語科教育法Ⅰ 国語科教育法Ⅱ 国語科教育法Ⅲ 教職実践演習(幼・小) 卒業論文	1前 1後 1後 1前 3前 3前 3後 4後 4通	0.5 0.5 2 2 2 2 1 4	1 1 1 1 1 1 1 1 1	宮崎学園短期大学 人間文化学科 教授 (平成25年4月)	5日
④	専	教授	イワハシ ノリオ 岩橋 法雄 <平成26年4月>		教育学修士		人間と文化 教育原理 教育制度論 教職実践演習(幼・小) 卒業論文	1前 1前 3後 4後 4通	2 2 2 1 4	1 1 1 1 1	鹿児島県立短期大学 非常勤講師 (平成25年4月) 国立病院鹿児島看護学校 非常勤講師 (平成25年4月)	5日
6	専	教授	タナカ サチコ 田中 幸子 <平成26年4月>		芸術学士		忍ヶ丘教養Ⅰ※ 忍ヶ丘教養Ⅱ※ ピアノ・声楽Ⅰ ピアノ・声楽Ⅱ ピアノ・声楽Ⅲ ピアノ・声楽Ⅳ 子どもの音楽活動 卒業論文	1前 1後 2前 2後 3前 3後 2後 4通	0.4 0.4 0.1 0.1 0.2 0.2 2 4	1 1 1 1 1 1 2 1	宮崎学園短期大学 音楽科 教授 (平成9年4月)	5日
⑤	専	准教授	シマ マサヒロ 嶋 政弘 <平成26年4月>		博士(医学)		忍ヶ丘教養Ⅲ※ 忍ヶ丘教養Ⅳ 健康の科学 体育 体育科教育法Ⅰ 体育科教育法Ⅱ 保育内容総論 保育内容指導法(健康) 教育実習Ⅱ(幼稚園) 卒業論文	2前 2後 1後 1前 3前 3後 2後 2後 3後 4通	0.4 0.5 1 2 2 2 1 2 2 4	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	九州共立大学 非常勤講師 (平成24年4月)	5日

⑥	専	准教授	ノサキ ヒデマサ 野崎 秀正 〈平成26年4月〉		博士 (教育学)	忍ヶ丘教養Ⅰ※ 忍ヶ丘教養Ⅱ※ 心理学概論 教育心理学 保育の心理学Ⅰ 保育の心理学Ⅱ 協同学習論 学習の科学 特別演習 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 卒業論文	1前 1後 1前 1後 2前 2後 3後 4前 4前 4後 4後 4通	0.5 0.5 2 2 2 1 2 2 1 2 2 2 4	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	宮崎学園短期大学 保育科 准教授 (平成24年4月)	5日
⑦	専	准教授	クロキ クニヤス 黒木 國泰 〈平成27年4月〉		文学修士※	忍ヶ丘教養Ⅲ※ 忍ヶ丘教養Ⅳ 国際社会論 現代社会と歴史 社会 社会科教育法Ⅰ 社会科教育法Ⅱ 社会科教育法Ⅲ 卒業論文	2前 2後 3後 2前 1後 3前 3前 3後 4通	0.4 0.5 2 2 2 2 2 2 4	1 1 1 1 1 1 1 1 1	宮崎学園短期大学 初等教育科 教授 (平成9年4月)	5日
	兼任	講師	クロキ クニヤス 黒木 國泰 〈平成26年4月〉		文学修士※	社会	1後	2	1		
⑧	専	准教授	モリカワ ミワ 守川 美輪 〈平成27年4月〉		教育学修士	忍ヶ丘教養Ⅲ※ 忍ヶ丘教養Ⅳ 図画工作 図画工作科教育法Ⅰ 図画工作科教育法Ⅱ 保育内容指導法(造形表現) 造形表現演習 保育実践演習 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業論文	2前 2後 2前 2後 3前 2前 3後 4後 4前 4前 4通	0.5 0.5 4 2 4 2 1 1 1 1 1 4	1 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1	宮崎学園短期大学 保育科 准教授 (平成13年4月)	5日
⑨	専	准教授	ミヤモト ナオキ 宮本 直樹 〈平成26年4月〉		修士 (教育学)	忍ヶ丘教養Ⅲ※ 忍ヶ丘教養Ⅳ 環境と科学 理科 理科教育法Ⅰ 理科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅲ 環境教育論 保育内容指導法(環境) 卒業論文	2前 2後 1後 1後 2後 3前 3後 3後 2後 4通	0.4 0.5 2 2 2 2 2 2 2 4	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	茨城県石岡市立 八郷中学校 教諭 (平成25年4月)	5日
⑩	専	准教授	カタノ イクコ 片野 郁子 〈平成26年4月〉		芸術学士	音楽 ピアノ・声楽Ⅰ ピアノ・声楽Ⅱ 音楽科教育法Ⅰ 音楽科教育法Ⅱ 保育内容指導法(音楽表現) 音楽と遊び 保育実践演習 卒業論文	1前 2前 2後 2前 3前 2前 1後 4後 4通	2 0.1 0.1 4 2 2 4 1 4 4	1 1 1 2 1 1 2 1 1	宮崎学園短期大学 初等教育科 准教授 (平成14年4月)	5日
12	専	講師	スタンリー イアン 〈平成26年4月〉		Doctor of Education (オーストラリア)	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 卒業論文	1後 2後 3前 4通	2 2 2 4	2 2 2 1	宮崎国際大学 国際教養学部 講師 (平成21年4月)	5日

⑪	専	講師	ナカハラクニヒロ 中原 邦博 (平成26年4月)	教育学修士		特別活動の指導法 学級経営論 教育課程論 生徒指導・進路指導 教育実習指導 教育実習Ⅰ(小学校) 教育実習Ⅰ(幼稚園) 保育実習Ⅰa 保育実習Ⅰb 介護等体験	2後 3後 2前 2後 3前 3後 3後 2後 3前 3前	2 2 2 2 1 3 3 2 2 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	宮崎市立赤江中 学校 校長 (平成24年4月)	5日
⑫	専	講師	アイト ハルコ 相戸 晴子 (平成26年4月)	修士 (教育学)※		児童家庭福祉 社会福祉 相談援助 保育者論 家庭支援論 幼児理解 教育相談 保育内容指導法(人間関係) 保育相談支援 社会的養護内容	3後 3前 4前 1後 4前 3前 2前 2後 3後 4前	2 2 1 2 2 2 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	福岡県立大学人 間社会学部 非常勤講師 (平成23年4月)	5日
⑬	専	助教	ワタナベ コウジ 渡邊 耕二 (平成26年4月)	修士(学術)		忍ヶ丘教養Ⅰ※ 忍ヶ丘教養Ⅱ※ 数学と生活 情報処理Ⅱ 算数 算数科教育法Ⅰ 算数科教育法Ⅱ 算数科教育法Ⅲ	1前 1後 1後 2前 1前 3前 3前 3後	0.5 0.5 2 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	日本学術振興会 特別研究員 (平成24年4月)	5日
16	兼任	講師	イサシキタカヒロ 伊佐敷 隆弘 (平成26年4月)	博士 (文学)		倫理学	1後	2	1	宮崎大学教育文 化学部 教授 (平成22年4月)	
17	兼任	講師	ヤマバ ヒサアキ 山場 久昭 (平成26年4月)	博士 (工学)		情報処理Ⅰ	1前	4	2	宮崎大学工学部 助教 (平成19年4月)	
⑭	兼任	講師	サホ タダトモ 佐保 忠智 (平成26年4月)	修士 (教育学)		日本国憲法	1後	2	1	南九州短期大学 教授 (平成19年4月)	
19	兼任	講師	シムウェルヒデカ シムウェル 英華 (平成27年4月)	修士 (音楽)		ピアノ・声楽Ⅰ ピアノ・声楽Ⅱ ピアノ・声楽Ⅲ ピアノ・声楽Ⅳ	2前 2後 3前 3後	0.1 0.1 0.2 0.2	1 1 1 1	宮崎学園短期大学 非常勤講師 (平成16年4月) 宮崎学園高等学校 非常勤講師 (平成6年4月)	
20	兼任	講師	アンドウ モモコ 安東 桃子 (平成27年4月)	修士 (心理学)		臨床心理学	2後	2	1	宮崎学園短期大 学 非常勤講師 (平成21年10月)	
21	兼任	講師	ホンダ ナルミ 本田 奈留美 (平成27年4月)	Master of Arts (オースト リア)		ピアノ・声楽Ⅰ ピアノ・声楽Ⅱ ピアノ・声楽Ⅲ ピアノ・声楽Ⅳ	2前 2後 3前 3後	0.1 0.1 0.2 0.2	1 1 1 1	宮崎学園短期大 学附属こども音 楽教育センター (平成21年4月)	
22	兼任	講師	クドウ ミチコ 工藤 道子 (平成26年4月)	准学士		保育内容指導法(言葉) ことばと遊び	2後 1前	2 2	1 1	宮崎学園短期大 学 非常勤講師 (平成23年4月)	

23	兼任	講師	アゼウラトシヒコ 畦浦 敏彦 〈平成26年4月〉		教育学士		保育課程論 乳児保育	2前 1後	2 2	1 1	宮崎市立清武幼稚園 園長 (平成24年3月まで)
⑮	兼任	講師	カイ カツヒコ 甲斐 克彦 〈平成26年4月〉		教育学士		英語 I 英語 II	1前 2前	4 4	2 2	宮崎国際大学 国際教養学部 教授 (平成25年3月まで)
25	兼任	講師	マエダ ヒロシ 前田 博 〈平成26年4月〉		文学士		日本語表現	1前	2	1	宮崎国際大学 国際教養学部 教授 (平成21年4月)
⑯	兼任	講師	サトウ ヨシノブ 佐藤 芳信 〈平成26年4月〉		教育学士		体育実技 幼児体育演習	1前 3後	1 1	1 1	宮崎学園短期大学 保育科 准教授 (平成23年4月)
⑰	兼任	講師	オオタケマサズミ 大竹 正純 〈平成27年4月〉		教育学士		子どもの英語活動 I	2前	2	2	宮崎国際大学 国際教養学部 教授 (平成25年4月)
⑱	兼任	講師	シライシ トモコ 白石 知子 〈平成27年4月〉		教育学士		家庭 家庭科教育法 道徳教育の指導法	2前 3前 2前	2 2 2	1 1 1	宮崎市教育委員会 学校教育課 スクールソー シャルワーカー (平成24年4月)
29	兼任	講師	ミヤザキヒロタカ 宮崎 弘尚 〈平成27年4月〉		教育学士		生活 生活科教育法	2前 2後	2 2	1 1	宮崎学園短期大学 初等教育科 講師 (平成25年4月)
30	兼任	講師	オオムラトシヒロ 大村 利弘 〈平成28年4月〉		教育学士		社会的養護 特別支援教育概論 障害児保育	3前 3後 3後	2 2 2	1 1 1	宮崎市立学園木 花台小学校 校長 (平成25年3月まで)
31	兼任	講師	イケダ アツコ 池田 敦子 〈平成26年4月〉		芸術学士		音楽と文化	1前	2	1	宮崎学園短期大学 音楽科 准教授 (平成8年4月)
32	兼任	講師	ツチダ エツコ 土田 悦子 〈平成27年4月〉		芸術学士		ピアノ・声楽 I ピアノ・声楽 II ピアノ・声楽 III ピアノ・声楽 IV	2前 2後 3前 3後	0.1 0.1 0.2 0.2	1 1 1 1	宮崎学園短期大学 非常勤講師 (平成20年4月)
33	兼任	講師	オオツボショウコ 大坪 祥子 〈平成26年4月〉		学士 (家政学)		保育原理	1前	2	1	宮崎学園短期大学 保育科 准教授 (平成25年4月)
34	兼任	講師	フジモト ミキ 藤本 美妃 〈平成27年4月〉		学士 (音楽)		ピアノ・声楽 I ピアノ・声楽 II ピアノ・声楽 III ピアノ・声楽 IV	2前 2後 3前 3後	0.1 0.1 0.2 0.2	1 1 1 1	ピアノ教師 (平成14年9月)
35	兼任	講師	シムウェル ジェームス 〈平成27年4月〉		Degree of Bachelor of Arts (イギリス)		子どもの英語活動 II	2後	2	2	都城市立小学校 (12校) ALT (平成23年1月)
36	兼任	講師	ハマツキ ハルカ 浜月 春佳 〈平成27年4月〉		学士 (音楽)		ピアノ・声楽 I ピアノ・声楽 II ピアノ・声楽 III ピアノ・声楽 IV	2前 2後 3前 3後	0.1 0.1 0.2 0.2	1 1 1 1	宮崎県立本庄高 等学校 非常勤講師 (平成25年4月)
⑲	兼任	講師	ハシグチヤスノブ 橋口 泰宜 〈平成27年4月〉		修士 (教育学)		教職概論	1後	2	1	第一工業大学 教授 (平成23年4月)

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	人	人	1人	1人	2人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	2人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	1人	人	1人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	1人	人	1人	人	人	2人	
	修 士	人	人	1人	1人	人	1人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	1人	人	1人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	1人	人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	1人	1人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	1人	人	人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	2人	人	1人	1人	1人	5人	
	修 士	人	1人	1人	2人	1人	1人	2人	8人	
	学 士	人	人	人	人	人	2人	人	2人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。